

9月は防災月間 ～大切な人を守ろう～

1923年(大正12年)9月1日、関東を襲った震度6の大地震。死者行方不明者は、10万5千人あまりと甚大な被害をもたらしました。この関東大震災を教訓に、災害について意識を高め備えるよう9月1日は防災の日となりました。自然災害は止めることは出来ませんが、大切な家族を守るため、まずは防災について家族で話してみましょう!

自助

1人1人が自分の命を守るための取り組みのこと。



備えあれば憂いなし!
家具の転倒防止・家具が倒れてくる心配のないスペースの確保・防災グッズを準備するなどの地震対策は自助に大切な備えになります。

災害が起こった時「助け合い精神」が被災者を救いますが、命あってこそその共助・公助です。大雨の時は早めに避難する・地震に備えるなど、まずは自分の命を守りましょう。

公助

国や地方団体の取り組みのこと。



ベッド側には、すぐ避難できるようにスリッパや懐中電灯・ホイッスルを常備しておきましょう。
※ホイッスルは少しの息で音を出せるので救助の際、非常に役立ちます。

共助

地域や身近にいる人たちで助け合うこと。



★家の中★ 慌てて外に飛び出さず座布団や枕で頭を保護し、大きな家具から離れ丈夫な机の下に隠れる。火が発生した場合、消せるときには消火するが無理はしない。

★お店の中★ カバンなどで頭を保護し、陳列棚や照明がない場所へ移動する。慌てて出口に走らない。

★街の中★ ブロック塀や、自販機、看板、窓から離れる。

★エレベーターの中★ 全ての階のボタンを押し最初にとまった階で降りる。

地震が起きたら!



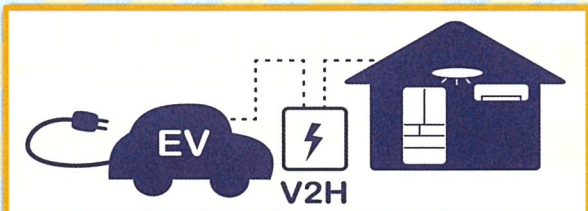
ライフラインが止まっても
最低3日間は耐えられるよう準備しておこう



防災バッグ **¥4,380**(税込)
必要なものが詰まっています。



HONDA ガス発電機
¥121,000(税込)
カセットボンベ2本で発電



太陽光をお使いの方は、車の電気がお家で使えるシステム「V2H」を検討されてみてはいかがでしょうか?! 災害時にも不自由なくいつもの生活が出来ます。弊社にて展示もしておりますのでご遠慮なくお問合せ下さい。